

外部評価報告書

平成 25 年 9 月

こども教育宝仙大学外部評価委員会

I 委員長総括評価

委員長より外部評価委員で合議した評価について下記のとおり伝達された。

<全体として>

- ・ 自己評価書にあるとおり、大学の教育・研究運営がスムーズに行われており、条件を満たしているとの印象を受けた。
- ・ 特色ある教育理念の下で、小規模大学の特色を活かしながら学生に対するきめ細かな教育、熱心な指導が行われている。施設も充実しており、学生への配慮も行き届いている。
- ・ 学生に対する温かい支援という部分では、キャリア支援も充実している。中野区教育委員会との地域連携活動をしており地域社会への貢献度も高い。
- ・ 入学した学生を4年間で付加価値を付けて卒業させている。

<使命・目的等>

- ・ 仏教教育を中心として豊かな人間性を育てるという教育理念が設定されており、それに基づき、丁寧で明確な説明がなされている。
- ・ その教育理念のもと、授業科目として「宝仙の歴史・教育」「仏教概論(歴史・思想)」などが配置されているのは大学の特色として評価できる。

<学修と教授>

- ・ 質の高い保育者を養成するという観点から、4年間で講義科目、演習科目、実習をバランス良く配置されるよう検討してほしい。
- ・ 敷地面等の制約もあるが、学生満足度が決して高くないという評価があり、これを向上させるようにしていただきたい。
- ・ 教員が多忙である。教育、大学運営の合理化を考えるべき。ただ、学生指導に熱心であるということも裏にはあると感じた。
- ・ 研究機能として幼児教育研究所のようなものを将来的に考えられたらどうか。
- ・ 学生は奨学金として主に学生支援機構を利用しているようだが、大学独自の奨学金等を創設することが望まれる。

<経営・管理と財務>

- ・ 人件費比率が高い。収支の改善を目指してください。

<自己点検・評価>

- ・ 丁寧な文章表現で自己評価している。自己評価、外部評価を受けて、それを改善につなげるための仕組みづくりを検討して頂きたい。

Ⅱ 外部評価委員会外部委員（氏名あいうえお順）

任期：平成24年10月1日
～平成26年9月30日

海老沢 憲一 中野区役所企画分野政策室 副参事

小暮 修也 明治学院高等学校 校長

佐々木 雅子 中野たから幼稚園 園長

古川 伸子 元宝仙学園短期大学 教授

○湯川 次義 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授

○ は委員長

Ⅲ 外部評価委員会開催状況

1. 開催日時 平成 25 年 9 月 13 日（金） 18:00～21:00

2. 場 所 こども教育宝仙大学 1号館 音楽演習室

3. 出席者

(1) 評価委員 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 湯川 次義
 元宝仙学園短期大学 教授 古川 伸子
 中野たから幼稚園 園長 佐々木 雅子
 中野区役所企画分野政策室 副参事 海老沢 憲一
 (欠席) 明治学院高等学校 校長 小暮 修也
 ※ 事前に書面による外部評価を委員会に提出

(2) 本 学 こども教育宝仙大学 学長 山本 秀行
 学部長 松原 豊
 学科長 指田 利和
 教務委員長 菱田 隆昭
 学生厚生委員長 高津 勝
 図書館長 福岡 眞知子
 事務部長 小玉 政広
 企画課長 茶屋野 克也

4. 進 行

(1) 施設見学

学部長、事務部長、企画課長の案内で以下の施設を見学した。

校舎	フロア	教室名	校舎	フロア	教室名	校舎	フロア	教室名
1号館	BF1	ピアノレッスン室	3号館	1F	図書閲覧室	4号館	BF1	401教室
	4F	141・142教室		BF1	図書館書庫		1F	パソコン演習室
	3F	131教室		2F	造形演習室		2F	体育館
	1F	第一学生ホール			保育演習室			

(2) 山本学長挨拶

(3) 出席者紹介（松原学部長）

(4) 委員長選出

外部評価委員全員の推薦により早稲田大学教授の湯川次義氏が選出された。

(5) 湯川委員長（議長）挨拶

(6) 自己点検評価書の概要説明

(7) 質疑応答および意見陳述

(8) 総括評価